

閣内第二四八號  
昭和十九年十月十九日  
閣議昭和十九年十月十七日  
決定昭和十九年十月十七日  
施行  
昭和十九年十月十七日  
通達

内閣總理大臣 齋藤

内閣書記官長

齋藤

外務大臣 齋藤

海軍大臣 大角

陸軍大臣 板垣

内務大臣 後

司法大臣 尾

文部大臣 星

大藏大臣 西

農林大臣 高橋

陸軍大臣 廣田

陸軍大臣 廣田

海軍大臣 大角

文部大臣 星

別紙

昭和十九年度下期交通動員計畫

調整暫定措置ニ関スル件  
右閣議了解事項トシテ閣議決定  
相成然ルベシ

通牒案

昭和十九年三月三日

内閣書記官長

軍需大臣  
運輸通信大臣  
宛（各通）

昭和十九年度下期交通動員計畫  
調整暫定措置ニ関スル件  
標記ノ件本日閣議了解事項トシテ別  
紙ノ通閣議決定相成候條命ニ依リ通  
牒ニ及ビ候

内閣



178



計運企一九交〇〇二號  
計總動物一九〇五二號

昭和十九年度下期交通動員計画調整

一連番號 第 166 號

暫定措置ニ關スル件

昭和十九年十月八日

運輸通信省・軍需省

昭和十九年度下期交通動員計画調整ノ暫定措置ニ関スル件

昭和十九年度下期交通動員計画ノ兼用ニ當リテハ、敵局ノ推移ニ資材、要員ノ需給、特に燃料事情ノ變動ニ依リ基礎輸送力ニ所及ノ改訂ヲ加フルルハ、海陸輸送力ノ極限的發揮ノ燃料需給克服対策ノ強化ニ重点ヲ指向シ第三四半期ニ對シ必要ナル調整ヲ加フルルハ、第四四半期ニ於テハ之ヲ見通シテ樹立セリ。

一、昭和十九年度下期交通動員計画確保ノ爲措置ノキ玉要ナル事項左ノ如シ

- (一) 本州地區ニ於ケル石炭供給力ノ不足ノ戦力増強上動力ノ確保ヲ形成シアル事情ニ鑑ミ北方炭及九州炭ニ付第三四半期緊急非常増進措置ヲ講ズルコト（別紙参照）
- (二) 液体燃料需給見通ニ對處ニ油槽船建造ノ拡充、南方油運送ノ強化ヲ図ルノ外石炭炭灰船ノ建造及動員強ニ次燃炭船、灰炭等ノ措置ヲ講ズルコト
- (三) 海上輸送力確保克服ノ根本的解決方策ガ正トシテ船腹ノ拡充ニ存スルニ鑑ミ甲乙造船及修理ノ確保強ニ此船損耗ノ防除ニ努ムルコト
- (四) 汽船航行率及重噸量確保輸送能力ニ関シ、上期ニ於ケル実績ニ鑑ミ所及ノ改訂ヲ加シ輸送力ノ確保ニ努ムルコト

(五) 輸送用燃料油脂ノ優先確保ヲ図ルコト

(六) 資材ノ現物化並ニ要員時ニ熟練要員ノ充てられタルト共ニ作業用物資ノ確保ヲ図ルコト

(七) 海陸輸送法戦運管勢ヲ完整ニ從事員ノ服務ニ対フル義務制ヲ確立スルコト

ニ 本計画ノ実施ニ當リテハ至其ノ他非常災害ニ対スル所予ノ機動的措置ヲ講スルノ外

致局ノ推移ニ伴ヒ必要ナル調整ヲ加フルモノトシ差當リ普及措置トシテ速ニ普及スル

コト

備考

本計画実施ノ確保推進ヲ図ル為運輸通信省ニ戦時輸送協議会ヲ設置スルコト

以上

別紙

第三四半期石炭緊急増産措置ニ関スル件

第三四半期石炭緊急増産ニ當リテ昭和十九年度下期交通員計画調整ノ暫定措置ニ

関スル件ニ第三表ニ依リノ外概シテ左ノ事項ノ確保ヲ期スルモノトス

一 九州炭ノ増産及常盤炭ノ生産確保並ニ荷役ノ簡便ノ迅速化

二 海上輸送業本計画ノ完遂確保

(一) 南方聯合輸送ニ抽出セル船舶ノ返還及歸還豫定日ノ確保

(二) 重油現物取得ノ確保

(三) 造船及修理ノ促進強化

三 九州山口炭水産輸送力ノ増強并ニ陸海軍具ノ他ニ依リ借上買上船ノ返還及之ニ伴フ

燃料ノ追加設備

四 尾浦河役ノ非常増強并ニ労務者ノ確保及電能用燃料油ノ確保

五 輸送用資材ノ確保并ニ自動車車輛 部品並ニ燃料ノ潤滑油ノ確保

六 鉄道輸送班二小運送要員并二熟練要員ノ確保  
 七 海陸輸送非常増強期間ノ設定実施

昭和十九年度下期交通動員計画調整（目次）

- 第一表 輸送力増進表
- 第二表 一 海陸輸送計画表（北万炭）
- 第二表 二 全 全（九州炭）
- 第三表 第三四半期石炭消費増進計画表
- 参考表 港灣中継能力表
- 第四表 海上輸送力増進表
- 第五表 下期船舶輸送力計画表
- 第六表 下期船舶計画表
- 第七表 木造貨物船竣工及稼働計画表
- 第八表 一 下期軍艦機帆船輸送力計画表
- 第八表 二 全 輸送力推算
- 第九表 一 下期北海道機帆船輸送力計画表
- 第九表 二 全 輸送力推算
- 第十表 一 下期西日本機帆船輸送力計画表
- 第十表 二 全 輸送力推算

参考表 / 一 重油焚汽船現況

全 二 下期重油焚汽船增加見透

第十一表 下期船舶用重油需給計畫表

第十二表 重油不足に依り機帆船遊休見透

第十三表 遊休機帆船活用計畫表

参考表 友曳に依り輸送力補填計畫表

汽船曳航に依り輸送力補填計畫表

全 汽船曳航稼行率推定表

第十四表 陸運貨物輸送計畫表

第十五表 陸運轉移計畫表

第十六表 貨物用機關車需給表

第十七表 貨車需給計畫表

第十八表 鉄道車輛整備計畫表

第十九表 船舶新造計畫表

参考表 貨物輸送計畫对照表

第二十表 民營貨物自動車整備計畫表

第二十一表 下期陸上運送計畫表

第二十二表 民營自動車燃料及潤滑油計畫表

第二十三表 燃料及潤滑油事情に基き貨物自動車輸送量及飼料事情に基き荷牛馬車輸送量推定表

計	
1	186
2	183
3	166
4	108
5	177
6	24
7	227
8	183
9	720
10	180
11	200
12	1000
13	270



183  
第一表

昭和十九年度下期新画輸送力總括表

區分	月別	10月	11月	12月	1/月 小計	参考		1月	2月	3月	1/月 小計	1/月 合計
						1/月 初至現輸送力	増減					
海上輸送	船舶	18461	16812	16731	52004	52006	0	16755	16538	16322	49615	101327
	運搬船	747	673	754	1974	4284	△ 1880	174	174	174	522	2386
	北海運送船	1643	1777	2057	5477	5766	△ 226	1366	1877	1548	5613	11343
	高本石炭輸送力	4350	4120	4200	12670	14706	△ 1360	2121	2187	1721	6820	20166
	船舶運送力	1666	1168	1320	4154	4321	△ 135	1426	1510	2186	5122	7402
	計	6950	5456	2627	17033	19077	△ 1475	2100	2677	4142	11942	29471
陸上輸送	合計	27512	24960	25210	77682	81283	△ 3611	22915	22330	22507	67752	145424
	1/月緊急増送	2150	3125	3877	9152	* 1572	△ 7630	-	-	-	-	9222
供送	計画物資				376430						370230	766860
	其他				89040						75680	164740
	計				465470						445910	931600
	1/月緊急増送		500	700	1200							1200
陸上運送	輸送可能量				1363630						1367910	2726040
	増送目標量				625960						522870	1148290

(註) \* 八第三表石炭緊急増送計画表の中、物資動向に於て、(五)トス。

第二十三表  
陸上輸送力及海運輸送力  
飼料事情ニ基ク荷牛馬車輸送量ノ推定表

184

第二表 / 一

海陸総合輸送計画表

の北方炭

区別	原計画	1/元			2/元				3/元			4/元				下期合計	19年段合計		
		4月	5月	6月	計	7月	8月	9月	計	10月	11月	12月	計	1月	2月			3月	計
青函輸送	原計画	108	108	108	324	142	142	142	426	208	208	208	624	208	208	208	624	1248	1998
	改訂計画	110	126	121	357	124	157	139	420	145	145	145	435	170	170	170	510	985	1762
	0Δ	0.2	0.18	0.13	0.33	0.18	0.15	0.3	0.6	0.63	0.43	0.43	0.44	0.38	0.38	0.38	0.114	0.263	0.236
北海道機関船	原計画	112	137	151	400	197	226	256	679	235	213	239	687	265	293	324	882	1569	2648
	改訂計画	138	132	133	403	151	150	100	401	164	200	209	573	187	170	185	562	1135	1939
	0Δ	0.26	0.5	0.18	0.3	0.46	0.26	0.156	0.278	0.71	0.13	0.30	0.114	0.78	0.103	0.139	0.220	0.434	0.709
汽船	原計画	375	456	478	1309	264	259	259	782	153	158	179	510	199	199	199	597	1107	3198
	改訂計画	516	396	381	1293	382	315	200	897	153	158	179	510	199	199	199	597	1627	3817
	0Δ	0.141	0.60	0.97	0.16	0.118	0.56	0.59	0.115	0.108	0.173	0.239	0.520	-	-	-	-	0.520	0.619
合計	原計画	525	701	737	2033	603	627	657	1887	422	468	538	1428	556	559	554	1669	3097	7017
	改訂計画	764	654	635	2053	657	622	437	1718	422	468	538	1428	556	559	554	1669	3657	7428
	0Δ	0.169	0.47	0.102	0.20	0.54	0.5	0.218	0.167	0.108	0.193	0.239	0.560	-	-	-	-	0.560	0.411
東北中継	原計画	30	40	50	120	100	100	100	300	100	100	100	300	100	100	100	300	600	1020
	改訂計画	34	43	64	141	52	71	75	198	73	73	73	219	80	80	80	240	459	798
	0Δ	0.4	0.3	0.14	0.21	0.48	0.29	0.25	0.102	0.27	0.27	0.27	0.81	0.20	0.20	0.20	0.60	0.141	0.222
露日本中継	原計画	232	254	249	735	259	274	207	740	109	112	115	336	115	115	115	345	681	2156
	改訂計画	242	209	184	635	206	176	123	505	109	112	115	336	115	115	115	345	681	1821
	0Δ	0.10	0.45	0.65	0.100	0.53	0.28	0.84	0.235	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.335

- 註
- ① 第三表石炭緊急増送計画の中、増送分トス。
  - 第四四半期ニ於テハ極力増送ニ努ムルモ之ガ数量ニ付テハ別途実情ニ即シ決定スルモノトス。
  - 露日本中継ニハ大陸炭、朝鮮炭ヲ含ム。
  - 改訂計画中上期ハ実績（九月ハ一部推定ヲ含ム）
  - 汽船及露日本中継原計画ハ実施計画。
  - 汽船、露日本中継及東北中継、第四四半期ノ数量ハ第四四半期物動実績計画案定ノ際調整スルモノトス。

185  
第二表(二)

(2) 九州炭

區名	原計画	1/1				2/1				3/1				4/1				下期 合計	1947年 合計
		4月	5月	6月	計	7月	8月	9月	計	10月	11月	12月	計	1月	2月	3月	計		
開門炭田	原計画	500	500	500	1500	500	500	500	1500	583	583	583	1750	583	583	583	1750	3500	1500
	改訂計画	446	487	475	1410	488	429	446	1363	500	500	500	1500	583	583	583	1750	3230	8103
	△	△54	△11	△25	△90	△12	△71	△54	△137	△83	△83	△83	△80	-	-	-	-	△270	△697
西	原計画	994	953	982	2929	1054	1065	1072	3192	1000	835	835	2670	831	866	719	2616	5286	11407
	改訂計画	970	773	741	2484	682	597	600	1879	645	546	563	1754	490	474	555	1519	3242	7736
	△	△24	△180	△241	△445	△372	△468	△472	△1313	△355	△289	△272	△916	△341	△392	△164	△1097	△1944	△3771
汽船支	原計画	60	60	60	180	60	60	60	180	60	60	60	180	60	60	60	180	360	720
	改訂計画	155	193	180	528	122	85	107	326	220	220	220	660	270	270	270	810	1558	2412
	△	△95	△133	△120	△348	△62	△25	△47	△146	△160	△160	△160	△480	△210	△210	△210	△630	△1198	△1692
北	原計画	1554	1513	1542	4609	1614	1625	1633	4872	1642	1473	1478	4593	1474	1507	1562	4543	9144	18625
	改訂計画	1571	1455	1396	4422	1302	1111	1155	3568	1365	1266	1283	3914	1346	1327	1408	4079	7993	15811
	△	△17	△158	△146	△187	△312	△454	△478	△1304	△177	△167	△165	△679	△128	△180	△154	△464	△1451	△2814
北	原計画	25	25	25	75	25	25	25	75	25	25	25	75	25	25	25	75	150	300
	改訂計画	12	16	18	46	17	17	12	46	40	40	40	120	40	40	40	120	240	334
	△	△13	△9	△7	△29	△8	△8	△13	△29	△15	△15	△15	△45	△15	△15	△15	△45	△90	△66

- 註 1. ④ハ第三表石炭緊急増送計画中ノ増送分トス。  
 2. 第四四半期 = 於テハ極力増送 = 努ムルモ之ガ数量 = 付テハ別途実情 = 即シ決定スルモノトス。  
 3. 改訂計画上期ハ実績(九月ハ一部推定ヲ含ム)  
 4. 汽船支援第四四半期ノ数量ハ第四四半期物動実施計画策定ノ際調整スルモノトス。

186  
第二表 三

(3) 陸送轉移 (中統)

區 分		元				元				元				元				下期 合計	九年度 合計
		4月	5月	6月	計	7月	8月	9月	計	10月	11月	12月	計	1月	2月	3月	計		
那 中 統	既設計画	286	300	300	886	300	300	300	900	300	300	300	900	300	300	300	900	1800	3586
	改訂計画	243	277	224	744	188	224	210	622	216	269	276	761	276	276	276	828	1588	2765
	増減	△43	△23	△76	△142	△112	△76	△90	△278	△84	△31	△25	△139	△24	△24	△24	△72	△211	△821
岡 門 中 統	既設計画	29	36	50	115	56	50	50	156	50	50	50	150	50	50	50	150	300	555
	改訂計画	29	44	23	96	57	15	27	99	35	49	52	136	52	52	52	156	292	487
	増減	-	△8	△27	△19	△7	△35	△23	△51	△15	△1	△2	△14	△2	△2	△2	△6	△8	△28
喜 白 中 統	既設計画	462	462	462	1386	487	487	487	1461	487	487	487	1461	487	487	487	1461	2922	5769
	改訂計画	434	402	380	1216	449	357	108	914	191	210	274	675	274	274	274	822	1497	3627
	増減	△28	△60	△82	△170	△38	△130	△379	△547	△296	△277	△213	△786	△213	△213	△213	△139	△1425	△2142
東 北 中 統	既設計画	30	40	50	120	100	100	100	300	100	100	100	300	100	100	100	300	600	1020
	改訂計画	32	40	50	122	90	90	90	270	73	73	73	219	80	80	80	233	457	851
	増減	△2	-	-	△2	△10	△10	△10	△30	△27	△27	△27	△81	△20	△20	△20	△67	△141	△169

- 註 (1) 東北中統ハ石炭ノミヲ計上ス。  
 (2) 長崎中統、鹿児島中統ハ状況ニ依リ中統能力ニ應ジ実施スルモトス。  
 (3) 九月迄ハ実施計画ナシ。  
 (4) 中統ニハ緊急増進対策ニ依ル増進分ハ念マス。



内地主要中継港中継能力表 (總括)

港名	發船岸 發船能力 (月千吨)	臨港線 能力 (月千吨)	貯留能力 (月千吨)	綜合中継 能力 (月千吨)	参考 (港内倉庫能力)				備 考
					臨時倉庫能力 (月千吨)	船内倉庫能力 (月千吨)	貯留能力 (月千吨)	貨物積載力 (月千吨)	
秋田港 (秋田港)	86.0	73.3	69.7	69.7	14.0	6.6	65.0	104.5	
秋田港 (上野港)	34.0	17.0	40.0	17.0	5.0	1.0	3.0		
秋田港	60.0	58.4	88.6	38.4	16.8	3.0	18.0	33.5	
新潟港	330.0	265.4	643.4	218.1	125.5	9.0	53.0	229.9	
秋田港	180.5	134.2	465.5	134.2	41.0	2.7	85.0	171.4	
秋田港	96.0	94.0	101.6	94.0	16.8	2.7	41.5	57.3	
舞鶴港	52.0	41.0	51.0	41.0	15.4	1.6	28.0	79.5	
大阪港	1,207.0	506.5	833.6	506.5	793.8	23.0	1408.0	2225.4	
神戸港	680.0	152.8	514.7	152.8	540.0	11.1	480.0	971.4	
門司港 (下関港)	320.3	120.0	216.7	120.0	127.0				
門司港 (門司港)	284.0	66.0	127.3	66.0	217.0	10.7	460.0	1055.0	
備 考	1. 本表ハ各港船車運送施設ノ現況 (昭和十九年九月) ニ付テノ平均能力ヲ推定セルモノトス 2. 本表ハ軍費用ニ對スルモノヲ除外セリ 3. 發船岸設備能力及貯留能力ハ地場消費物資ニ對スルモノヲ包含ス 4. 臨港線能力及綜合中継能力ハ貨車輸送ヲ要スル地場消費物資ニ對スルモノヲ包含ス								

第四表

昭和十九年度海上輸送力總括表

區別		一/元				二/元				三/元				四/元				下期計	年計
		4	5	6	計	7	8	9	計	10	11	12	計	1	2	3	計		
船	原計畫	1,977.2	1,975.8	1,994.3	5,947.3	2,026.8	2,267.3	2,315.6	6,611.7	2,367.9	2,462.9	2,539.7	7,370.5	2,607.0	2,676.4	2,745.7	8,029.1	15,390.8	21,749.8
	改定計畫	2,125.7	2,146.8	2,258.9	6,531.4	2,320.0	2,221.4	1,952.4	6,497.8	1,346.2	1,681.2	1,672.1	5,200.6	1,675.5	1,653.8	1,632.2	4,961.6	10,162.2	23,193.4
	④ △	④ 148.5	④ 171.0	④ 264.6	④ 584.1	④ 293.2	④ 477.7	④ 357.2	④ 111.9	④ 521.7	④ 781.7	④ 857.8	④ 2,161.1	④ 931.5	④ 1,022.6	④ 1,113.5	④ 2,067.5	④ 5,228.6	④ 4,756.4
運	原計畫	118.8	137.0	162.5	468.3	185.7	210.3	236.0	632.0	25.0	71.1	203.1	479.2	222.0	242.7	262.8	728.5	1,385.0	2,425.3
	改定計畫	131.2	144.4	122.7	398.3	78.1	40.0	70.0	209.1	39.7	67.3	76.4	242.5	17.4	19.4	19.4	53.2	2,786	706.0
	④ △	④ 22.4	④ 7.4	④ 37.8	④ 130.0	④ 86.6	④ 170.3	④ 166.0	④ 422.9	④ 63.7	④ 129.8	④ 124.7	④ 177.1	④ 202.6	④ 223.3	④ 244.4	④ 670.3	④ 1,391.0	④ 1,719.3
北	原計畫	111.7	136.6	151.3	399.6	196.7	226.3	256.1	679.1	282.3	260.2	285.7	828.3	300.7	328.8	359.1	988.6	1,818.8	2,875.7
	改定計畫	138.4	132.1	132.2	402.7	151.1	150.0	100.0	401.1	167.3	177.7	208.7	473.0	186.6	189.7	184.8	561.3	1,124.3	1,929.1
	④ △	④ 26.5	④ 25.5	④ 18.1	④ 37.7	④ 45.6	④ 76.3	④ 156.1	④ 278.0	④ 115.0	④ 60.5	④ 77.0	④ 255.4	④ 114.1	④ 138.9	④ 174.7	④ 427.3	④ 665.5	④ 746.6
西	原計畫	772.5	752.5	782.1	2,228.1	1,054.2	1,064.7	1,072.8	3,191.7	1,064.3	834.7	824.7	2,723.7	830.7	861.6	918.6	2,614.9	5,506.6	6,479.4
	改定計畫	770.0	773.1	741.0	2,484.1	681.9	600.0	580.0	1,861.9	645.0	545.6	562.8	1,753.4	410.0	367.9	414.3	1,194.2	2,711.2	2,273.3
	④ △	④ 22.5	④ 177.4	④ 271.1	④ 444.0	④ 372.3	④ 464.7	④ 492.8	④ 1,329.8	④ 421.3	④ 289.1	④ 271.7	④ 970.3	④ 420.7	④ 493.7	④ 504.3	④ 1,420.7	④ 2,440.4	④ 1,746.1
合	原計畫	3,191.4	3,201.9	3,290.2	9,683.5	3,463.4	3,770.6	3,880.5	11,114.5	3,979.3	3,747.7	3,854.4	11,582.1	3,960.4	4,113.5	4,287.2	12,361.1	23,943.2	44,744.2
	改定計畫	3,365.3	3,196.4	3,255.8	9,817.5	3,252.1	3,011.4	2,708.4	8,971.9	2,750.2	2,446.0	2,521.0	7,767.4	2,291.5	2,233.0	2,250.7	6,775.3	14,542.4	33,332.1
	④ △	④ 173.9	④ 55.5	④ 34.4	④ 134.0	④ 211.3	④ 259.2	④ 1,172.1	④ 2,142.6	④ 1,229.1	④ 1,251.9	④ 1,333.4	④ 3,714.7	④ 668.5	④ 1,880.5	④ 2,036.5	④ 5,585.8	④ 9,400.5	④ 11,402.1
計	%				101.3				80.7				62.8				64.8	61.1	74.6

190  
第五表

1/19 C 船輸送力計画表

区 別		2/19		3/19			4/19				5/19 合計	
		9	10	11	12	計	1	2	3	計		
前月末現在船腹	貨物	1035.9	1015.4	955.9	869.3		865.7	866.7	854.7			
	貨客	186.5	182.5	180.4	167.3		164.8	165.8	165.8			
増 加 分	新造船	30.6	52.0	60.0	99.0		84.0	73.0	73.0			
	沈船引揚	貨物	4.0	4.0	4.0	4.0		2.0				
		貨客	1.0	1.0	1.0	1.0		1.0				
其他	貨物			1.47								
減 少 分	AB補填C喪失大破	50.0	85.0	85.0	85.0		85.0	85.0	85.0			
	探台輸送C損耗増	貨物		30.5	80.5	21.6						
		貨客		8.1	14.1	3.5						
敬備	貨物	5.1										
差引使用船腹		貨物	1015.4	955.9	869.3	865.7	2690.9	866.7	854.7	842.7	2564.1	5255.0
		貨客	187.5	180.4	167.3	164.8	512.5	165.8	165.8	165.8	497.4	1008.9
輸 送 力		貨物	1830.0	1722.7	1566.6	1560.2	4849.6	1562.0	1540.3	1518.7	4621.1	9470.8
		貨客	128.4	123.5	114.6	112.9	351.0	113.5	113.5	113.5	340.5	691.5
		計	1958.4	1846.2	1681.2	1673.1	5200.6	1675.5	1653.8	1632.2	4961.6	10162.2
次計 通計 動対 頁比	交通動員計画輸送力	2315.6	2367.9	2462.9	2530.9	7361.7	2607.0	2676.4	2745.7	3029.1	15390.8	
	差引増減輸送力	△357.2	△521.7	△896.7	△857.8	△2161.1	△931.5	△1022.6	△1113.5	△3067.5	△5228.6	

註 上記船腹中、一、特別船舶一、概向16.0ト含ム



191

第六表

十九年度下期乙造船竣工計画改訂表

	8月 実績	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
貨物船	123,540	14,000	13,000	12,000	11,000	11,000	12,000	14,000	210,540
油槽船	0	3,000	7,700	12,300	16,900	21,500	21,500	17,100	100,000
無動力船	35,290	3,500	3,500	5,000	9,000	1,000	1,000	1,000	60,290
破電船				1,000	4,000	5,000	5,000	5,000	20,000
格			2,000	6,000	7,000	9,000	8,000	8,000	40,000
計	158,830	20,200	26,200	37,300	47,900	47,500	47,500	45,100	430,830

註

單位、總噸

197  
第七表

木造貨物船竣工及稼働計画表

區 別	月 別	1977					1978					1979					十九年度 合計		
		3月	4月	5月	6月	小計	7月	8月	9月	小計	10月	11月	12月	小計	1月	2月		3月	小計
竣工	交通動員計画	17,000	21,000	25,000	28,000	74,000	28,000	28,000	25,000	81,000	23,000	23,000	32,000	78,000	49,000	58,000	60,000	167,000	400,000
	改訂計画	11,000	5,840	21,040	47,600	75,480	33,200	14,310	14,000	62,060	13,000	12,000	11,000	36,000	11,000	12,000	14,000	37,000	210,540
	差引	-	4,160	4,396	19,600	11,480	15,200	13,740	11,000	18,940	10,000	11,000	21,000	42,000	38,000	46,000	46,000	130,000	189,460
稼働	交通動員計画	41,630	8,500	19,600	23,000	50,500	21,500	28,000	28,000	82,500	26,500	24,000	23,000	73,500	27,500	40,500	52,500	121,500	328,000
	改訂計画	41,630	10,000	10,300	15,300	36,100	21,000	14,300	29,420	64,720	19,520	18,700	17,700	56,520	16,700	16,400	16,900	50,200	207,660
	差引	-	1,500	1,870	5,720	14,400	6,500	13,700	11,420	17,770	17,000	4,700	4,300	16,980	10,800	24,100	36,600	71,300	120,340
既航	交通動員計画	20,150	4,250	9,500	11,520	25,570	12,400	13,130	13,750	39,310	14,250	12,000	10,750	37,000	14,750	16,840	16,910	48,500	150,180
	改訂計画	20,150	5,200	5,500	8,000	18,720	10,400	8,500	13,000	31,900	10,000	4,950	4,450	19,400	3,500	3,200	3,450	10,100	80,100
	差引	-	1,000	4,000	3,320	6,850	12,000	4,630	7,250	7,410	4,250	7,050	6,300	17,600	11,250	13,640	13,460	38,400	70,080
北海道	交通動員計画	21,480	4,250	9,500	10,625	24,275	11,000	11,375	11,500	33,875	11,750	12,000	12,250	36,000	12,750	12,500	14,500	40,750	135,000
	改訂計画	21,480	4,800	4,800	7,800	17,400	10,600	5,500	12,200	28,300	7,800	3,950	3,950	25,230	7,450	7,200	7,150	22,100	97,560
	差引	-	550	4,700	2,825	6,875	4,400	6,575	1,700	15,575	11,950	8,050	8,300	10,770	5,300	5,300	7,350	18,650	37,440
西日本	交通動員計画	-	-	-	555	555	3,100	3,475	2,720	7,315	500	-	-	500	-	10,260	22,070	32,450	42,820
	改訂計画	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,000	5,000	5,000	12,000	6,000	6,000	6,000	18,000	30,000
	差引	-	-	-	555	555	3,100	3,475	2,720	7,315	1,500	5,000	5,000	11,500	4,000	4,000	4,000	14,450	12,820

注 1. 改訂計画 = 於ケル竣工並ニ稼働ハ4月～8月迄ハ実績、9月～3月迄ハ計画量ナリ。  
 2. 改訂計画 = 於ケル9月以降ノ計画数ニハ8月迄ノ未稼働船ニ78%ノ割合加算ス。

汽運航機帆船輸送力計並表

區別	月別	元				元				元 合計
		10月	11月	12月	小計	1月	2月	3月	小計	
計画輸送力		94,680	69,297	76,435	240,412	80,741	84,734	89,040	254,515	494,927
燃料消費量		1,136	915	1,009	3,060	-	-	-	-	3,060
輸送力		94,680	69,297	76,435	240,412	-	-	-	-	240,412
遊休機帆船汚用ニ 代ル補換輸送力	代燃化	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	友電	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	汽電航	-	-	-	-	(19,425)	(19,425)	(19,425)	(58,275)	(58,275)
計										
差引輸送力		94,680	69,297	76,435	240,412	(19,425)	(19,425)	(19,425)	(58,275)	240,412 (58,275)

注 1 汽電船ハ元ハ概テ不可能ト認メラルルモ差シ當リ上免ヲ目標トス

2 代燃化ニ付テハ之カ計画確定次第追加計上スルモノトス

194

第八表 一

噸運航機帆船輸送力推算

區別	月別	噸				小計	噸				噸
		9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月	小計	
輸送力	在來船船腹	36,400	36,400	36,400	36,400		36,400	36,400	36,400		
	新造船船腹	57,100	67,100	72,050	76,500		79,950	83,150	86,600		
	合計船腹	93,500	103,500	108,450	112,900		116,350	119,550	123,000		
	合計輸送力	185,515	204,235	142,334	147,888	494,457	152,194	156,187	160,493	468,874	963,331
減少輸送力	軍艦新造船船腹	26,200	43,200	43,200	43,200		43,200	43,200	43,200		
	軍艦在來船船腹	2,000	4,000	4,000	4,000		4,000	4,000	4,000		
	南方要油積取船腹	4,800	8,400	8,400	8,400		8,400	8,400	8,400		
	北大島特別配船船腹	900	900	900	900		900	900	900		
	肉菜塩特別配船船腹	1,100	1,100	1,100							
	合計船腹	35,000	57,600	57,600	56,500		56,500	56,500	56,500		
	合計輸送力	66,672	109,555	73,037	71,433	254,045	71,453	71,453	71,453	214,357	468,404
	差引輸送力	118,843	94,680	69,297	76,435	240,412	80,741	84,734	89,040	254,515	494,927

註 1. 積屯換算 { 在來船 --- 1.5  
 { 新造船 --- 1.3

2. 稼行率 { 4月~10月 --- 1.8  
 { 11月~3月 --- 1.2

3. 稼動 { 在來船 --- 80%  
 { 新造船 --- 80%

195

第九表 一

下/瓦 北海道機帆船輸送力計画表

区別	月別	上/瓦				下/瓦				合計
		10月	11月	12月	小計	1月	2月	3月	小計	
計画輸送力		164,368	199,873	208,773	573,014	209,269	224,245	239,741	673,255	1,156,269
燃料配当量 (t)		1,315	1,759	1,837	4,911	1,841	1,973	2,110	5,924	10,075
輸送力		164,368	199,873	208,773	573,014	168,578	171,859	166,789	507,234	990,248
遊休機帆船用ニ依ル補填輸送力	代炭化	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	友電	-	-	-	-	6,300	6,300	6,300	18,900	18,900
	汽曳航	-	-	-	-	11,716	11,716	11,716	35,248	35,248
	計	-	-	-	-	18,016	18,016	18,016	54,048	54,048
差引輸送力		164,368	199,873	208,773	573,014	186,604	189,875	184,805	561,282	1,134,296

註 代炭化 = 付テハ計画確定次第追加計上スルモノトス。

196  
第九表 / 二

下/元 北海道機帆船輸送力推算

區別	月別	上/元				下/元				合計
		10月	11月	12月	小計	1月	2月	3月	小計	
輸送力	在來船船腹	14,300	14,300	14,300		14,300	14,300	14,300		
	新造船船腹	63,860	72,810	81,260		88,710	95,910	103,360		
	合計船腹	78,160	87,110	95,560		103,010	110,210	117,660		
	合計輸送力	132,090	169,865	198,765	500,720	214,261	229,237	244,733	688,231	1,271,401
減少輸送力	樺太島内廻船船腹	570	-	-		-	-	-		
	南方重油船船腹	2,400	2,400	2,400		2,400	2,400	2,400		
	合計船腹	2,970	2,400	2,400		2,400	2,400	2,400		
	合計輸送力	7,722	4,992	4,992	17,706	4,992	4,992	4,992	14,976	32,682
修理促進、近距離輸送強化其他=依り輸送力増		40	35	15	90	-	-	-	-	90
差引輸送力		164,368	192,873	208,993	573,014	209,269	224,245	239,741	673,255	1,238,719

注

1. 積込換算 { 在來船 --- 1.3  
                  { 新造船 --- 1.3  
2. 稼行率 { 4月~10月 --- 2.5  
                  { 11月~3月 --- 2.0  
3. 稼働 { 在來船 --- 80% 但し10月 52%  
                  { 新造船 --- 30%           11月 75%

197  
第十表、一

力送輸船帆機日本西元

區別		元				元				元
		10月	11月	12月	小計	1月	2月	3月	小計	
計画輸送力	機帆船	485,000	418,800	430,800	1,334,600	445,200	457,600	585,000	1,487,800	2,822,400
	帆船曳船	160,000	126,800	132,000	418,800	142,600	151,000	218,600	512,200	944,300
燃料配當量(噸)		2,910	2,764	2,843	8,517	1,507	1,187	940	3,634	12,151
輸送力	機帆船					228,338	117,704	154,667	500,710	1,899,559
	帆船曳船	645,000	545,600	562,800	1,753,400	142,600	151,000	218,600	512,200	930,800
	計					370,938	330,704	375,267	1,012,910	2,830,359
依ル補填船送力	代燃化	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	友電	-	-	-	-	15,731	15,731	15,731	47,193	47,193
	汽曳航	-	-	-	-	23,305	23,305	23,305	69,915	69,915
	計	-	-	-	-	39,036	39,036	39,036	117,108	117,108
差引輸送力		645,000	545,600	562,800	1,753,400	410,024	367,940	414,303	1,194,267	2,947,667

註、代燃化 = 付テハ計画船送力次第追加計上セルモノトス。

198  
第十表(二)

西日本機帆船輸送力推算

區別	月別	元				元				合計
		10月	11月	12月	小計	1月	2月	3月	小計	
機帆船	基	186,000	186,000	186,000		186,000	186,000	186,000		
	本	465,000	372,000	372,000	1,209,000	372,000	372,000	465,000	1,209,000	2,418,000
	前		8,400	14,400		21,600	28,800	36,000		
	造		16,800	28,800	1,45,600	43,200	52,600	90,000	190,800	236,400
	船	一般機帆船=依心	20,000	30,000	30,000	80,000	30,000	30,000	30,000	90,000
	輸送力合計	485,000	418,800	430,800	1,334,600	445,200	459,600	585,000	1,489,800	2,824,400
帆被賣船	基	87,000	87,000	87,000		90,800	90,800	90,800		
	本	130,500	87,000	87,000	304,500	90,800	90,800	136,200	317,800	635,600
	共	15,000	19,800	24,600		29,400	34,200	39,000		
	動力船	19,500	19,800	24,600	63,900	29,400	34,200	50,700	114,300	178,200
	船			400		2,400	6,000	9,000		
新	造			400	400	2,400	6,000	11,700	20,100	24,500
船	一般帆被賣船=依心	10,000	20,000	24,000	50,000	20,000	20,000	20,000	60,000	110,000
	輸送力合計	160,000	126,800	132,000	418,800	142,600	151,000	218,600	512,200	931,000
	輸送力總計	645,000	545,600	562,800	1,753,400	587,800	610,600	803,600	2,002,000	3,755,400

注 1) 稼行率 { 11月~2月 2.0 1.0 1.0 1.0 2) 積屯換算 { 無動力船...1.2 3) 稼動 { 無動力船...70%  
           { 3月~10月 2.5 1.5 1.3 1.3                    { 新造船...1.5                    { 新造船(機帆船及被賣船)80%



199

重油焚汽船現況

参考表一

(1938.1.現在)

船種	内 洋		内 洋		北 洋 通		其 他		合 計	
	隻数	総吨数	隻数	総吨数	隻数	総吨数	隻数	総吨数	隻数	総吨数
大型貨物船	73	64,300	33	22,010	3	1,400	22	28,100	151	132,810
其他貨物船	55	1,720	1	110	-	-	52	13,200	108	15,320
客 船	-	-	-	-	3	780	76	14,600	99	15,380
漁 船	5	3,450	1	670	5	2,400	10	6,200	21	12,720
合 計	133	69,470	35	30,080	21	14,580	170	62,100	379	176,230

200

透見增加船舶燃料重油

表 第 三

(1927.6)

年 月	汽 船 (改正型船)			機 帆 船	
	竣工隻数	稼働隻数	稼働総噸数	竣工総噸数	稼働総噸数
1927 1月	18	17	16,530	12,000	22,100
2月	18	18	15,610	16,000	23,600
3月	13	13	15,660	15,000	21,600
4月	13	13	11,310	15,000	20,600
5月	13	13	14,210	16,000	20,100
6月	13	13	11,310	19,000	20,600
年 計	88	84	81,780	142,000	133,600

第十一表

噸船用B重油需給見透

201

區分	噸				噸				合計		
	10	11	12	計	1	2	3	計			
供給量	基本	12,118	12,118	12,118	36,354	12,118	12,118	12,118	36,354	72,708	
	持配	6,157	-	-	6,157	-	-	-	-	6,157	
	前月繰越	4,900	7,066	3,947	4,900	-	-	-	-	4,900	
	合計	23,175	19,184	16,065	47,411	12,118	12,118	12,118	36,354	83,765	
配船	汽機	所要量	5,320	5,320	5,320	15,960	5,320	5,320	5,320	15,960	31,920
		現存船分	425	827	1,229	2,481	1,520	1,811	2,102	5,433	7,914
		新造船分	5,745	6,147	6,549	18,441	6,840	7,131	7,422	21,393	39,834
	計	5,745	6,147	6,549	18,441	6,840	7,131	7,422	21,393	39,834	
配當	5,745	6,147	6,549	18,441	6,840	7,131	7,422	21,393	39,834		
過不足	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
寄機	沿海	1,712	1,712	1,712	5,136	1,000	1,000	1,000	3,000	8,136	
	運載	100	100	100	300	50	50	50	150	450	
	運航	所要量	1,136	915	1,009	3,060	1,065	1,118	1,175	3,358	6,418
		配當	1,136	915	1,009	3,060	-	-	-	-	3,060
過不足	-	-	-	-	⊖ 1,065	⊖ 1,118	⊖ 1,175	⊖ 3,358	⊖ 3,358		
帆	北海	所要量	1,315	1,759	1,837	4,911	1,841	1,973	2,110	5,924	10,075
		配當	1,315	1,759	1,837	4,911	1,483	1,512	1,468	4,463	8,614
	海道	所要量	-	-	-	-	⊖ 358	⊖ 461	⊖ 642	⊖ 1,461	⊖ 1,461
		配當	-	-	-	-	-	-	-	-	-
量	西日本	所要量	2,910	2,764	2,843	8,517	2,938	3,033	3,510	9,481	17,998
		配當	2,910	2,764	2,843	8,517	1,507	1,187	940	3,634	12,151
	小計	所要量	5,041	5,130	5,557	15,728	5,814	6,124	6,795	18,763	34,491
		配當	5,041	5,130	5,557	15,728	2,970	2,679	2,403	8,097	23,825
過不足	-	-	-	-	⊖ 2,854	⊖ 3,425	⊖ 4,387	⊖ 10,666	⊖ 10,666		
一船	3,191	1,840	2,015	7,806	1,238	1,238	1,238	3,714	11,520		
配當量計	16,109	15,237	16,065	47,411	12,118	12,118	12,118	36,354	83,765		
差引	7,066	3,947	0	0	0	0	0	0	0		

第十二表

重油不足に依る機関船遊休見透

區別	別	噸				噸				合計	
		10	11	12	計	1	2	3	計		
運	計画輸送力	94680	69297	76435	240412	80741	84731	89040	254515	494927	
	燃料油	所要量	1136	715	1009	3060	1065	1118	1175	3358	6418
		配当量	1136	715	1009	3060	-	-	-	-	3060
		過不足	-	-	-	-	⊖ 1065	⊖ 1118	⊖ 1175	⊖ 3358	⊖ 3358
	減少輸送力	-	-	-	2112	80741	84734	89040	254515	254515	
差引輸送力	94680	69297	76435	240412	-	-	-	-	240412		
遊休船隻(%)	-	-	-	-	59.850	63.050	66.500	-	-		
北	計画輸送力	164368	199873	208773	573014	209269	224245	239741	673255	1156269	
	燃料油	所要量	1315	1757	1837	4911	1841	1973	2110	5924	10075
		配当量	1315	1757	1837	4911	1883	1512	1468	4863	8614
		過不足	-	-	-	-	⊖ 358	⊖ 461	⊖ 642	⊖ 1461	⊖ 1461
	減少輸送力	-	-	-	-	40681	52386	42754	166021	166021	
差引輸送力	124368	164873	193773	483014	168588	171859	164787	507234	990248		
遊休船隻(%)	-	-	-	-	19.557	25.185	31.284	-	-		
西	計画輸送力	485000	418800	430800	1334600	445200	459600	575700	1480500	2824400	
	燃料油	所要量	2910	2764	2843	8517	2438	2123	3510	7471	17778
		配当量	2910	2764	2843	8517	1547	1187	470	3134	12151
		過不足	-	-	-	-	⊖ 1431	⊖ 1846	⊖ 2570	⊖ 5845	⊖ 5845
	減少輸送力	-	-	-	-	216812	279176	408333	924841	724841	
差引輸送力	485000	418800	430800	1334600	228388	177904	156667	564759	1899559		
遊休船隻(%)	-	-	-	-	71.846	78.720	112.837	-	-		
南	計画輸送力	744048	637970	716008	2198026	735210	768579	913781	2417570	4475276	
	燃料油	所要量	5361	5438	5687	16488	5344	6124	6775	18243	34491
		配当量	5361	5438	5687	16488	2990	2699	3408	8097	23825
		過不足	-	-	-	-	⊖ 2854	⊖ 3425	⊖ 4387	⊖ 10666	⊖ 10666
	減少輸送力	-	-	-	-	338234	416816	590327	1245377	1345377	
差引輸送力	744048	637970	716008	2058026	396976	351763	323454	1072193	3130219		
遊休船隻(%)	-	-	-	-	15.6253	18.7955	22.3621	-	-		

203  
第十三表

遊休機帆船活用計畫表

區 別		1 月	2 月	3 月	
運航機帆船	基本遊休船隻	59,850	63,050	66,500	
	活 用	西日本(北松炭)振替	△ 20,000	△ 20,000	△ 20,000
		甲其他緊急物資	△ 7,000	△ 7,000	△ 7,000
		汽船曳航	△ 13,500	△ 13,500	△ 13,500
差引遊休船隻	19,350	22,550	<del>28,000</del> 23,000		
北海道機帆船	基本遊休船隻	19,557	25,185	24,284	
	活 用	甲其他緊急物資	3,000	3,000	3,000
		友 曳	7,000	7,000	7,000
		汽船曳航	3,000	3,000	3,000
差引遊休船隻	6,557	12,185	11,284		
西日本機帆船	基本遊休船隻	76,846	99,720	122,837	
	活 用	運航ヨリ振替	⊕ 20,000	⊕ 20,000	⊕ 20,000
		友 曳	△ 20,000	△ 20,000	△ 20,000
		汽船曳航	△ 12,000	△ 12,000	△ 12,000
差引遊休船隻	64,846	87,720	110,837		
遊休船隻合計		95,753	122,455	<del>148</del> 115,121	

註 1. 遊休船隻の代燃化改装 = 依り減少スルモトス  
2. 單位 噸 比

204

参考表

友成 = 概ル輸送力計算基礎条件

北海道

- (1) 青函用汽船船隻 4/19 約 200 隻
- (2) 上記ノ1/3ヲ友成トス 約 70 隻
- (3) 活用機帆船  $120 \times 70 = 8,400$  (積比)
- (4) 隊行率 独航 = 4.5 友成 = 3
- (5) 輸送力  $8,400 \times 3 = 25,200$
- (6) 燃料消費量 独航
  - (i) 青函用独航ノ場合輸送量ノ比当リ4立トス
  - (ii) 友成ハ独航ニ比シ25%節約ニ依ル燃料消費約25%ハ一隻独航ニ比シ50%ニ相当ス
- (7) 友成 = 概ル基本輸送力減
  - (i) 隊行率ノ低下ニ依ルモ  $8,400 \times (4.5 - 3) = 12,600$
  - (ii) 燃料消費ニ依ルモ  $25,200 \times 4 \times 0.5 \times 0.125 = 6,300$  } 18,900
- (8) 差引補填輸送力  $25,200 - 18,900 = 6,300$

西日本

- (1) 若松・宇部 — 瀬戸内汽船船隻 4/19 約 700 隻トス
- (2) 上記ノ1/3ヲ友成トス 約 250 隻
- (3) 活用機帆船  $120 \times 250 = 30,000$  (積比)
- (4) 隊行率 独航 2.5 友成 1.8
- (5) 輸送力  $30,000 \times 1.8 = 54,000$
- (6) 燃料消費量
  - (i) 独航ノ場合輸送量ノ比当リ6立トス
  - (ii) 友成ハ独航ニ比シ25%節約
- (7) 友成 = 概ル基本輸送力減
  - (i) 隊行率ノ低下ニ依ルモ  $30,000 \times (2.5 - 1.8) = 21,000$
  - (ii) 燃料消費ニ依ルモ  $54,000 \times 6 \times 0.5 \times 0.166 = 17,269$  } 38,269
- (8) 差引補填輸送力  $54,000 - 38,269 = 15,731$

2.05

参考表

汽船以航ニ依ル輸送力補填計畫表

(1) 運 航

4/9ハ概算可能ト認ムルモ下記ニ依ル燃料消費船ハ活用ヲ目算トス

- (1) 奥能代船 30隻 (有線中継) 平均 DW 1,500 吨トス
- (2) 一隻当リ 汽船機 3隻
- (3) 活用船隻 250 (噸比)  $\times 3 \times 30 = 22,500$  (噸比)
- (4) 汽船機回轉稼働率 0.9
- (5) 輸 送 力  $22,500 \times 0.9 = 20,250$
- (6) 基本輸送力減
- (7) 汽船稼働率/低下ニ依ルモ  $1,500 \times (1.78 - 1.23) = 825$   
注) 所要燃料ハ一機機回轉量ヨリ抽出スルモノトス
- (7) 差引補填輸送力 19,425

(2) 北 海 道

- (1) 奥能代船 10隻 平均 DW 400 吨トス
- (2) 一隻当リ 汽船機 3隻
- (3) 活用船隻 120 (噸比)  $\times 3 \times 10 = 3,600$
- (4) 汽船機回轉稼働率 3.6
- (5) 輸 送 力  $3,600 \times 3.6 = 12,960$
- (6) 基本輸送力減 (燃料消費船ハ活用ナシトス)
- (7) 汽船稼働率/低下ニ依ルモ  $400 \times (3.63 - 2.28) = 700$
- (7) 燃料消費ニ依ルモ (汽船機回轉量ヨリ抽出スルモノトス)  $12,960 \times 4 \times 0.2 = 1,244$  } 計 11,716
- (7) 差引補填輸送力  $12,960 - 1,244 = 11,716$

(3) 西 日 本

- (1) 奥能代船 50隻 一隻当リ平均 DW 1,500 吨トス
- (2) 一隻当リ 汽船機 3隻
- (3) 活用船隻 150 (噸比)  $\times 3 \times 50 = 22,500$  (噸比)
- (4) 汽船機回轉稼働率 1.4
- (5) 輸 送 力  $22,500 \times 1.4 = 31,500$
- (6) 基本輸送力減
- (7) 汽船稼働率/低下ニ依ルモ  $1,500 \times (3.86 - 2.58) = 1,920$
- (7) 燃料消費ニ依ルモ (汽船機回轉量ヨリ抽出スルモノトス)  $31,500 \times 6 \times 0.2 \times 0.166 (4) = 6,275$  } 計 8,195
- (7) 差引補填輸送力 23,305

206  
参考表

汽船曳航稼行率推定表

巨 列			南 洋 中 途		九州 / 阪神石炭航路		青 函 石 炭 航 路	
			独航 / 場合	曳航 / 場合	独航 / 場合	曳航 / 場合	独航 / 場合	曳航 / 場合
曳 航 汽 船	積 荷	船 型 (%)	800	800	700	700	400	400
		積 高	640	550	630	570	350	315
		積 荷 率	80%	(10%減) 72%	90%	(10%減) 81%	87%	(10%減) 78%
	所 要 日 数	航 海	6.5 (48%)	( $\frac{5}{7}=71\%$ ) 9.1	3.0 (43%)	( $\frac{5}{7}=71\%$ ) 4.2	1.5 (37%)	( $\frac{5}{7}=71\%$ ) 2.1
		碇 泊	7.4 (52%)	(20%増) 8.4	4.0 (57%)	(30%増) 5.2	2.5 (63%)	(10%増) 2.8
		計	13.5	17.5	7.0	9.4	4.0	4.9
	稼 行 率		1.78	1.23	3.86	2.58	6.53	4.78
被 曳 航 機 帆 船	積 換 算		1.4	1.4	1.5	1.5	1.3	1.3
	所 要 日 数	航 海	9.0	9.1	6.0	4.2	2.0	2.1
		碇 泊	9.5	13.5	10.5	12.5	3.0	5.0
		計	18.5	22.6	16.5	16.7	5.0	7.1
	積 荷 率 (換算率)		1.62	1.33	1.83	1.81	6.0	4.23



207  
第十四表

鐵道貨物輸送計畫表

國有鐵道

品目別	期別	元		元		元		元		年度計	
		噸數	噸料	噸數	噸料	噸數	噸料	噸數	噸料	噸數	噸料
計 畫 貨 物	石炭	12,501	3,073,996	11,186	2,779,856	12,951	3,286,964				
	鐵鋼錫屑	1,995	887,766	2,419	94,405	2,114	979,960				
	磁石類	2,400	741,760	2,569	1,026,059	2,938	1,189,870				
	木材	4,627	1,046,431	4,356	1,013,355	5,453	1,046,431				
	其他	9,551	2,200,550	9,436	3,101,862	7,584	2,357,171				
	計	32,076	8,150,313	30,566	8,075,537	33,040	8,851,416				
資 源	原計畫	33,858	7,995,261	32,995	8,084,812	35,389	8,383,138				
	米	1,665	238,828	839	231,012	1,448	405,295				
	麥	130	23,127	574	103,951	592	103,691				
	生野菜	196	41,023	175	37,275	512	110,592				
	魚介類	403	182,894	204	97,838	265	128,876				
	其他	2,553	690,842	2,450	751,676	3,806	1,172,263				
計	4,247	1,233,714	4,240	1,221,752	6,623	1,745,837					
原計畫	4,722	1,472,185	4,430	1,336,160	6,241	1,879,125					
合計	36,423	9,384,027	34,806	9,297,289	39,663	10,777,253	37,023	10,176,070	149,915	39,654,539	
原計畫	38,580	9,475,046	38,425	9,420,972	41,630	10,262,263	39,785	9,735,134	158,420	38,892,416	
其他	10,233	2,597,234	10,076	2,425,889	8,904	2,083,161	2,568	1,784,186	36,801	3,892,470	
原計畫	9,105	2,633,348	9,468	2,738,335	9,203	2,661,692	8,694	2,513,905	36,468	10,547,280	
總計	46,656	11,981,261	44,882	11,723,178	48,587	12,880,414	44,591	11,960,256	184,716	48,545,109	
原計畫	42,685	12,108,394	42,893	12,159,307	50,833	12,923,955	48,477	12,242,039	174,888	47,442,675	
比較增減(%)	△ 2.2	△ 1.1	△ 6.3	△ 3.6	△ 4.4	△ 0.5	△ 8.0	△ 2.4	△ 5.2	△ 1.8	

單位 千噸 千噸料

陸運轉移計画

(國有鉄道)

種別	期別	1/2	2/2	3/2	4/2	年度計		記事	
						総数	燃料		
九州炭開門通過	改訂	1410	1363	1500	1750	6103	4571.758		
	原計画	1500	1500	1750	1750	6500	4867.600		
北海道炭青函輸送	改訂	357	420	440	510	1762	2607.760		
	原計画	325	425	425	625	2000	2920.000		
北方炭東北中継	改訂	177	173	217	240	834	546.862		
	原計画	130	360	360	360	1260	823.174		
露日 本中継	北方炭	改訂	635	505	336	345	1821	753.617	大陸炭ヲ急ム
		原計画	848	703	703	703	3557	1472.011	
	其他	改訂	581	471	337	477	1828	755.461	
		原計画	553	574	574	574	2275	773.565	
	計	改訂	1218	976	675	822	3709	1409.030	
		原計画	1401	1477	1477	1477	5832	2215.626	
北松炭	改訂	46	48	120	120	234	65.130		
	原計画	75	75	75	75	300	59.500		
伊神中継	改訂	744	555	761	828	2888	1772.634		
	原計画	886	723	723	723	2655	2257.771		
開門中継	改訂	96	63	156	156	456	487.326		
	原計画	112	150	150	150	562	600.608		
計	改訂	2046	2648	1200	4426	16086	11481.550		
	原計画	4477	4910	5360	5360	20109	13477.717		
	比較増減	△ 433	△ 1262	△ 1394	△ 934	△ 4023	△ 2318.369		

- 註 1. 單位 千吨、千吨料  
 2. 1/2 2/2、実績(7月推定)ヲ示ス。但シ露日本中継(其他)、伊神中継、開門中継ハ実績計画トス。  
 3. 第四四半期中継数量ハ第四四半期物動実施計画案元ノ際調整ノルモノトス。

209

第十六表

貨物用機関車動力

國有鉄道

種別	項目	単位	昭和19年		昭和20年		増減	増減率	備考
			元	千	元	千			
概算	総計	千円	11,112.11	11	11,112.11	11	0	0	
	運転費	千円	2,183	2	2,102	2	-81	-3.7%	
	燃料費	千円	5,117	51	5,189	51	72	1.4%	
	電費	千円	20	0	25	0	5	25%	
	賃借料	千円	1,077	10	1,072	10	-5	-0.5%	
	修繕費	千円	1,525	15	1,530	15	5	0.3%	
	雑費	千円	1,155	11	1,150	11	-5	-0.4%	
合計	千円	(2,183)	2,102	(2,189)	2,108	(-81)	-3.7%		
総計	千円					12,237	11.9%		
輸送可能量	千トン					48,187,976	48,779,216		

- (註)
1. 一般自輸送能力ハノ8才度実績ヲ基礎トシ、機関車大型化其他ニ依ル能力増上ニノ5%ヲ見込ム
  2. 括弧内ハ実績其他ハ推算概数ヲ示ス
  3. 実績ハ50%トス
  4. 買収車輛ハ、専用車輛ハノ8換算トス

2/0  
第十七表

貨車需給計画表

国営鉄道

種別	単位	1/元	2/元	3/元	4/元	年度計	原設計	
計画輸送量	千両	11,781,261	11,723,173	12,886,414	11,766,256	48,545,109	49,440,295	
荷重 増加 率	前期末荷重増減	略	1,814,502	1,877,978	1,923,279	1,965,199		
	前	"	(23,376) 46,780	(22,248) 46,475	(20,376) 46,160	(16,783) 43,555	(30,976) 46,750	(129,669) 46,950
	後	"	(65) 136	(300) 606	(860) 1,600	(700) 600	(1164) 2,930	(766) 14,100
	増	"	(5,457) 16,914	(440) 881			(15,351) 17,775	(18,180) 26,698
	減	"	(-144) -388	(-138) -2,635	(-186) -360	(-186) -360	(-2,167) -3,743	(-1,682) -2,480
	増	"	(31,918) 63,436	(22,676) 45,341	(20,976) 41,960	(6,903) 13,805	(101,284) 164,452	(163,919) 361,668
	總計	"	(1816,226) 1,877,978	(1,900,615) 1,923,279	(1,714,229) 1,765,179	(1,972,082) 1,978,984	(1,915,786)	(1,975,100)
一荷重増減当輸送能力	両					25,191	25,632	
輸送可能量	千両					48,522,719	49,440,103	

(註) 1 前期末荷重増減1,814,502ハ18年度実績(営業用車ノミ)トス  
 2 括弧内ハ実績増減ハ前期末トス  
 3 実績ハ50%トス  
 4 一荷重増減当輸送能力ハ18年度実績トス

111

第十八表

鐵道車輛整備計畫表

國有鐵道

種別	用途	修正	十八年度末 現存輛數		十九年度 計畫												十九年度末 現存輛數												
			總計	原計畫	增加			減少			增加			減少			總計	原計畫											
					新造	移入	其他	廢除	移出	其他	新造	移入	其他	廢除	移出	其他													
貨車	家畜用	改訂	1,926			10	-25	-7		2	5	-3								20	-5	-56	-41	1,885					
		原計畫	1,922																		25	-4	-113	-89	1,833				
	貨物用	改訂	3,785	77		12	-6	126	148	149		14	-35	118	72		-11	131	59	22		-1	17	280	56	-60	156	332	4,111
		原計畫	3,791																					125	56	-10	113	154	4,375
	計	改訂	5,711	77		10	-1	141	167	159		16	-40	115	72		-11	131	59	22		-5	17	280	76	-65		291	6,602
		原計畫	5,713																					125	54	-14		145	6,208
客車	改訂	(114,125)	(1122)	(388)	(152)	(64)	(133)	(167)	(222)		(257)	(367)	(-32)	(975)	(171)	(-22)	(112)	(-2)				(112)	(218)	(15,31)	(-37)	(256)	(177)	(177,193)	
	原計畫	(122,207)				(13)					(42)														(159)	(-12)	(111)	(11,308)	
電車	改訂	(214,742)	(24)	(33)	(116)		(115)	(174)	(228)		(215)	(220)	(161)		(281)	(1150)	(22)						(172)	(1,77)	(1,611)	(114)	(287)	(229,621)	
	原計畫	(213,194)																									(200)	(2165)	
貨車	改訂	(1,814,582)	(478)	(150)	(1,874)	(-55)	(308)	(419)	(110)	(81)	(-138)		(15,71)	(10,110)	(160)	(-20)	(1720)	(335)	(160)				(30)	(385)	(1,240)	(-272)	(1,177)	(-703)	(1,713,784)
	原計畫	(1,821,353)					(214)	(125)		(54)	(-22)		(1,55)	(1,36)		(-30)	(130)	(157)					(-30)	(427)	(4,283)	(129)	(-32)	(1,551)	(1,719,829)
																								(259)	(11,10)	(3,06)	(-260)	(3,110)	(2,123,64)
																											(10,150)	(1,24,219)	

(註) 1. 括弧内ハ定員、折衷尾數ヲ示ス  
2. 非常兼用車輛ヲ除ク

第十九表

212

船舶新造計畫

國有鉄道

船路別	種別	一/元		二/元		三/元		四/元		計
		名稱	就航	名稱	就航	名稱	就航	名稱	就航	
青函 (貨車渡船)	改訂	第7青函丸	7月			第8青函丸	11月 (10.30)	第9青函丸 第10青函丸	1月 (12.31) 4月	4
	原計畫	第7青函丸	7月 (6.30)	第8青函丸	9月 (8.30)	第9青函丸 第10青函丸	11月 (10.25) 12月 (12.15)	第11青函丸 第12青函丸	2月 (2.10) 4月 (3.31)	6
補助汽船	改訂							第7鉄采丸 第10 " " 第11 " " 第12 " "	3月 " " "	4
	原計畫	第9鉄采丸 第10 " " 第11 " "	7月 " "	第12鉄采丸 第13 " " 第14 " "	10月 " "	第15鉄采丸 第16 " " 第17 " "	1月 " "	第18鉄采丸 第19 " " 第20 " "	2月 " "	12

(註) 括弧内ハ完成予定月日ヲ示ス  
 本表ノ外第11,第12青函丸及海登貨車載送船二隻本年度建造計畫中ナリ

貨物輸送計画対照表

種別	期別	上半期			下半期			年度計
		トン	トン	計	トン	トン	計	
分訂輸送計画		41,656	44,382	91,538	48,587	44,591	93,178	184,716
原 計 画		41,685	44,373	95,578	50,833	48,477	99,319	194,888
差 引 増 減		△ 1029	△ 3611	△ 4040	△ 2246	△ 3,886	△ 6132	△ 10,172
割 合 (%)		△ 2.2	△ 63	△ 42	△ 4.4	△ 80	△ 63	△ 5.2
理由別減少数量	新造車編減	350	755	1,305	1,811	2,586	4,397	5,702
	小運送力低下	702	1,107	1,809	1,571	1,535	3,106	4,915
	修繕車増加	225	422	647	420	413	833	1,480
	事故其他	176	691	867	-	-	-	867
	計	1,453	3,175	4,628	3,802	4,534	8,336	12,964
能平昂上其他 = 係ル増送数量		424	164	588	1,556	648	2,204	2,792

單位 千吨

第二十表

214

民營貨物自動車整備計畫表

(小運送)

項 目	區 分	一/元				二/元				三/元				四/元				年 度 計									
		改訂計画		原計画		改訂計画		原計画		改訂計画		原計画		改訂計画		原計画		改訂計画		原計画							
		大型	小型	大型	小型	大型	小型	大型	小型	大型	小型	大型	小型	大型	小型	大型	小型	大型	小型	大型	小型						
前	期	末	実	在	車	数	56,844	65,376	53,560	65,766	56,894	64,036	53,804	65,766	56,504	62,236	54,362	63,766	56,449	60,636	55,161	65,766					
"	"	実	働	可	能	車	数	45,491	59,226	44,828	46,379	46,653	38,422	46,733	46,379	48,028	37,342	46,208	46,379	44,982	33,350	49,115	46,379				
"	"	同	上	年	%		80	60	84	69	82	60	85	69	85	60	85	69	85	55	90	69					
増 減 車 数	新	製	車	数		630	60	1,144	1,500	300	-	1,461	1,500	550	-	1,602	1,500	650	-	1,102	1,500	2,130	60	5,819	6,000		
	修	理	更	生	車	数	-	-	-	-	50	-	-	-	65	-	100	-	-	-	100	-	115	-	200	-	
	廢	車	数			600	1,400	900	1,500	740	1,800	903	1,500	670	1,600	903	1,500	670	1,600	902	1,600	2,680	6,400	3,608	6,000		
復	活	修	理	車	数	200	-	1,600	-	790	-	1,600	-	1,200	-	1,000	-	810	-	300	-	3,000	-	1,000	-		
今	期	末	実	在	車	数	56,894	64,036	53,804	65,766	56,504	62,236	54,362	65,766	56,449	60,636	55,161	65,766	56,429	59,031	55,911	65,766					
"	"	実	働	可	能	車	数	46,653	38,422	45,933	45,379	48,028	34,342	46,208	46,379	44,982	33,350	49,115	46,379	47,765	32,470	56,765	46,379				
"	"	同	上	年	%		82	60	85	69	85	60	85	69	85	55	90	69	85	55	90	69					

備 考

1. 修理更生トハ遊休車トシテ回収セラレタル内ヨリ更生修理ニヨリ復活スルモノニシテ回収車ハ実在数ヨリ除カレアリ
2. 復活修理ハ実在車ノ内実働不能車ヲ復活修理スルモノナルヲ以テ実在数ノ増減ニハ関係ナシ
3. 実在車ノ内訳次ノ如シ

実在車 { 実働可能車 { 整備車 { 実働車  
           { 休眠車       { 修理車       { 休止車



第二十一表

215

下期陸上小運送計畫表

(小運送)

種別	期別	三/元			四/元			合 計			
		鉄道小運送	地方輸送	計	鉄道小運送	地方輸送	計	鉄道小運送	地方輸送	計	
輸送要請量	自動車	大型	18,707	26,200	44,907	17,181	23,534	41,315	36,488	49,134	86,222
		小型	1,850	6,075	7,925	1,759	5,532	7,291	3,609	11,607	15,216
	(計)	20,557	32,275	52,832	19,540	29,066	48,606	40,097	61,341	101,438	
	荷牛馬車	24,961	14,146	99,107	23,427	76,482	94,209	48,658	144,628	193,316	
	荷 車	1,958	26,924	23,882	1,861	25,593	27,454	3,819	52,517	56,336	
	〃 又 力 一	1,468	17,164	18,632	1,396	16,313	17,711	2,814	33,479	36,343	
	(計)	28,387	118,234	146,621	26,984	112,390	139,374	55,391	230,624	286,995	
合 計		48,944	160,509	199,453	46,524	141,456	187,980	95,468	291,965	387,433	
輸送可能量	自動車	大型	12,926	23,427	36,353	12,645	26,462	39,107	25,671	49,889	75,460
		小型	1,249	3,580	4,829	1,251	3,014	4,265	2,530	6,594	9,124
	(計)	14,205	27,007	41,212	13,896	29,476	43,372	28,101	56,483	84,584	
	荷牛馬車	17,231	50,217	67,448	16,856	48,293	65,129	34,087	98,490	132,577	
	荷 車	1,339	16,209	17,548	1,310	15,640	16,950	2,649	31,849	34,498	
	〃 又 力 一	1,096	9,559	10,655	1,072	9,218	10,290	2,168	18,777	20,945	
	(計)	19,666	75,985	93,651	19,238	43,131	62,369	38,904	149,116	188,020	
合 計		33,871	102,992	136,863	33,194	102,607	135,741	67,005	205,599	272,604	
輸送不能量		13,073	47,517	62,590	13,370	78,849	92,239	28,463	86,366	114,829	
(同上率%)		(31)	(32)	(31)	(29)	(27)	(28)	(30)	(30)	(30)	
増強目標(吨数及%)	自動車輸送量向上	1,194(2)	2,432(2)	3,626(2)	1,168(2)	2,529(2)	3,697(2)	2,362(2)	4,761(2)	7,323(2)	
	専用線利用率向上	3,698(8)		3,698(2)	3,515(8)		3,515(2)	2,213(8)		4,213(2)	
	幹線利用率向上	979(2)		979	931(2)		931(1)	1,910(2)		1,910	
	軽車輦稼働率向上	5,031(10)	30,090(20)	35,121(18)	4,920(11)	28,958(20)	33,878(18)	9,951(10)	59,048(20)	68,999(18)	
	〃 緊急整備	411(1)	34	445	401(1)	33	434	812(1)	67	879	
	卸外協力強化	2,447(5)	7,525(5)	9,972(5)	2,326(5)	7,073(5)	9,399(5)	4,713(5)	14,599(5)	19,312(5)	
	其 他	1,313(3)	7,436(5)	8,749(4)	129	256	385	1,442(2)	7,691(3)	9,133(3)	

單位：千吨

第二十二表

216

民營自動車燃料及潤滑油計画表

(小運送)

燃料 項目 別	一/元						二/元						三/元					
	所要量 (A)	相当量 (B)	入手量 (C)	B/A	C/A	C/B	所要量 (A)	相当量 (B)	入手量 (C)	B/A	C/A	C/B	所要量 (A)	相当量 (B)	入手量 (C)	B/A	C/A	C/B
揮発油(ガ)	69,981	23,640	16,548	34	24	70	71,055	22,448	13,699	32	19	61	24,553	15,720	11,004	64	45	70
木炭(炭)	78,966	50,000	39,000	63	49	78	111,529	61,000	45,140	79	58	74	86,664	61,000	49,580	70	55	78
薪(炭)	67,775	67,000	33,098	76	47	49	70,670	67,000	33,500	75	47	50	89,662	67,000	32,830	75	37	49
半成丁-1/2(炭)	54,011	33,500	26,130	62	48	78	54,011	49,000	33,320	81	62	70	33,530	32,795	25,580	98	76	78
石炭(炭)	56,856	30,000	20,600	56	36	67	56,856	33,000	13,200	58	23	40	34,900	26,400	10,560	76	30	40
潤滑油(ガ)	6,272	3,296	2,044	63	33	62	6,475	3,222	1,040	50	27	54	5,625	2,514	1,559	45	28	62

燃料 項目 別	四/元						合					
	所要量 (A)	相当量 (B)	入手量 (C)	B/A	C/A	C/B	所要量 (A)	相当量 (B)	入手量 (C)	B/A	C/A	C/B
揮発油(ガ)	24,554	12,576	8,803	51	36	70	190,143	74,394	50,054	39	26	67
木炭(炭)	86,664	61,000	49,580	70	55	78	329,823	233,000	179,130	71	54	77
薪(炭)	89,662	67,000	32,830	75	37	49	319,789	268,000	132,258	84	41	49
半成丁-1/2(炭)	33,530	32,795	25,580	98	76	78	175,082	146,690	107,003	84	61	73
石炭(炭)	34,900	26,400	10,560	76	30	40	183,512	115,800	54,920	63	30	47
潤滑油(ガ)	5,625	2,514	1,559	45	28	62	23,997	11,646	6,902	48	27	60

備考

1. 一/元, 二/元及 三/元 各相当量ハ既決定数ナリ
2. 一/元及 三/元 各入手量ハ入手実績ナリ

燃料及潤滑油事情ニ基ク貨物自動車輸送量及飼料事情ニ基ク荷牛馬車輸送量ノ推定表

(小運送)

種別	期別	= / 元		四 / 元		合計		
		噸 數	噸 料	噸 數	噸 料	噸 數	噸 料	
輸送量	自動車	52,832	533,602	48,606	490,920	101,438	1,024,522	
	荷牛馬車	99,107	-	94,209	-	193,316	-	
輸送計画量	自動車	41,212 (45,483)	424,178 (458,977)	43,372 (45,041)	451,502 (456,017)	84,584 (90,524)	875,680 (913,994)	
	荷牛馬車	67,448	-	65,129	-	132,577	-	
抑利率%	自動車	22	21	11	8	17	15	
	荷牛馬車	31	-	31	-	31	-	
輸送可能量	自動車	燃料	24,769	272,459	23,505	256,355	48,074	528,814
		潤滑油	19,247	211,717	19,247	211,717	38,494	423,434
	荷牛馬車	飼料	62,723	-	60,572	-	123,295	-
抑利率%	自動車	燃料	53	49	52	48	53	48
		潤滑油	64	60	60	57	62	59
	荷牛馬車	飼料	37	-	36	-	36	-

備考 1. 輸送計画量ハ自動車及荷牛馬車共陸上小運送計画ニ於ケル輸送可能量ヲ計上セリ  
 2. ( )内ハ原計画ニ於ケル数字トス  
 3. 單位ハ千噸、千噸料

正 誤 表

第二表ノ一 海陸総合輸送計費表  
(1) 北 方 炭

區 別	三 九				四 九				下期合計	十九年度合計
	10月	11月	12月	計	1月	2月	3月	計		
合計	原計費 596	579	643	1,818	672	709	751	2,132	3,950	7,844
	改訂計費 408	555	557	1,520	553	596	654	1,803	3,747	7,518
	○ △ △ 20	○ △ 27	○ △ 286	○ △ 297	△ 119	△ 113	△ 277	△ 484	△ 177	△ 326

第二表ノ二

(2) 九 州 炭

區 別	四 九				下期合計	十九年度合計
	1月	2月	3月	計		
西	原計費 432	636	613	1,681	1,886	11,407
日	改訂計費 413	570	514	1,497	1,607	7,430
大	○ △ △ 431	△ 436	△ 605	△ 1,472	△ 1,279	△ 8,977
合	原計費 1,474	1,569	2,062	5,105	4,144	28,620
計	改訂計費 1,233	1,507	1,867	4,607	4,019	26,059
	○ △ △ 312	△ 500	△ 296	△ 792	△ 1,125	△ 2,561



物動 交通 差引

C 船	五二〇〇	五二〇〇	—
運 航	四二八	二四〇	△ 一八八
北海道	五九六	五七三	△ 二三
西日本	一九〇三	一七五三	△ 一五〇
小 計	八一二七	七七六六	△ 三六一
青 函	四三五	四三五	—
関 門	一五〇〇	一五〇〇	—
小 計	一五三五	一五三五	—
計	一〇〇六二	九七七一	△ 三六一

運航機帆船ニ於テ約一九万吨、北海道炭輸送機帆船ニ於テ約二万吨、西日本機帆船ニ於テ約一五万吨、計約三六万吨ノ組織ヲ生ジテ居ル実状デアリマス。而シテ之ガ原因ハ、策案ノ時期的相違ヨリ木造貨物船建造計画ニ改訂ヲ加ヘタコトト機帆船ノ煤油船般ニ要動ガアノタコト等ニ依ルテデアリマス。

(二) 次ニ第三四半期物動ニ於テ能力増強上最大ノ隘路ヲ形成シテ居リマスモノハ、水州地區ニ於ケル石炭供給力ノ不足デアリマス。先般ノ閣議ニ於テハマシテハ石炭不足一四〇万吨ト計上サレタノデアリマスガ、右ノ中北海道炭輸送力不足目込約二〇万吨、交通動員計画ニ於テハ概ネ補填済ヘテ差引キマスレバ、不足供給力ハ約一ニ〇万吨デアリマス。而シテ此ノ石炭供給力確保ノ爲ニハ、作戦及生産ト輸送トノ緊密ナル連繫ノ下ニ能力ヲ結集セグ打闘ニ努ムルノ要ガアルノデアリマシテ、輸送力動員ニ依リ、當初増送量一六五万吨ト計画致シタノデアリマスガ、石炭ノ生産及配給等ノ爲ニ所要ノ調整ヲ加ヘマシテ結果、別紙ノ通り北海道炭五六万吨、九州炭四八万吨、計一〇四万吨ノ増送ヲ遂行スルコトトナツタノデアリマス。

尚右ノ外十月ニ於テ、海軍ニ對スル船損耗補填ヲ中止スルコトニ依リマシテ、日滿支輸送力トシテ約一九万吨ノ増加トナルノデアリマスガ、交通動員計画ト第三四半期物動見算輸送力トノ間ニハ前ニ述べマシク通り約三六万吨ハ内石炭以外ニ於テ約一九万吨ノ組織ヲ生ズル

見込デアリマスノデ、之ニ対スル補填及南方配船ノ入着遅延等ヲ勘案  
致シマスレバ、陸海軍船舶損耗補填中止ニ依ル輸送力増加ハ石炭輸送  
ニハ之ヲ見込得ナイ結果トナルノデアリマス。従テ九州炭及北海道炭  
ノ輸送力減約一七万吨ヲ今回ノ措置ニ依ル緊急増送量ヨリ差引キマス  
ト、増送量ハ約八七万吨ト相成ルノデアリマス。  
而シテ此ノ如キ緊急非常増送ハ、必シモ容易ニ成果ヲ期待シ得ルモノデ  
ハナク、之ヲ達成スル爲ニハ基本輸送力ヲ確保致シマスル外、前提ト  
ナルヘキ諸般ノ対策ヲ同時ニ実施スルノ要アルハ勿論デアリマシテ、  
其ノ主要ナルモノヲ申述セマスレバ、

- イ 九州炭ノ増産及常磐炭ノ生産確保
- ロ 南方抽出船舶ノ返還及帰還豫定日ノ確保
- ハ 造船及修理ノ促進強化
- ニ 西日本所屬船ニ因シ陸海軍其ノ他ニ依ル借上買上船ノ返還及之  
ニ伴フ燃料ノ追加配當
- ホ 輸送用資材ノ要員ノ確保、特ニ港灣及小運送勞務者及燃料油現  
物取得ノ確保等

等ノ措置ヲ必要トスルノデアリマシテ、關係者ノ一層ノ御協力ヲ切望  
スル次第デアリマス。  
尚右ノ外西日本水産輸送力強化ニ因シテハ諸般ノ対策ヲ強力ニ実施致  
シマスト共ニ時ニ荷田港ノ利用ヲ更ニ強化致シマンテ福隆綜合シテ九  
州炭輸送力ノ増強ヲ図リクイト存ジマス。

(三) 次ニ燃料需給見透ト之カ克服対策ニ付申上ケマス

先ヅ液体燃料確保対策強化ノ爲甲造船ニ於テ貨物船約三三万噸噸ヲ油  
槽船ニ振替ヘルコトトナリマンケル外、乙造船ニ於キマシテモ貨物船  
建造量ヲ削減シ之ヲ水産油槽船ノ建造ニ転換シテアリマス。  
斯クテ甲造船ニ於テムニ万總屯、乙造船ニ於テ一ツ万總屯ノ油槽船ヲ  
建造スルコトト致シクノデアリマス。  
又此ノ如キ油槽船建造ノ促進ト共ニ貨物船及遊休機帆船ノ一部ヲ以テ  
南方石油輸送ニ充當スルコトモ考慮ニ入レテ居ルノデアリマスガ、液  
体燃料確保ノ爲ニハ眞ニ全力ヲ傾倒スルノ要緊切ノモノガアルト存ジ  
マス。

此ノ如キ南方油還送対策ヲ講ズルコト致シマシテモ、昭和十九年度、下期ニ於ケル燃料需給ノ輸送力ニ及ボス影響ハ實ニ深刻デアリマス。今假ニ船舶用液体燃料ノ下期割當ヲ各月二万二千并ト豫定シ、十月追加分六千并、第二四半期ヨリノ繰越分約五千并ヲ合シマズルト、第三四半期ニ於キマシテハ計画輸送力ヲ一獲ハ確保シ得ルコトナルノデアリマスガ、第四半期ニ於ケル拵越ハ之カ均皆無トナリ輸送力ハ急激ニ減少フル見込トナルノデアリマス。即チ月一万二千并ノ燃料配當量ヲ基準トシ、汽船ノ全幅稼働ヲ前提トシテ北海道炭輸送、西日本ノ順ニ依リ配當致シテ機帆船輸送力ヲ想定致シマズルト運航機帆船輸送力ハ皆無トナリ、北海道西日本ニ対スル影響又深刻デアリ、燃料規正ナキ場合ノ計画輸送力ニ対シ約一三四万ト実ニ五五%ノ減トナルノデアリマス。

尚以上ノ配當ニ因藤シ主要生産ニ必要ナル地方輸送迄ニ國民生活ニ重大ナル肉痛ヲ有スル一般機帆船ハ配當ハ十月ニ対シ約六〇%減トナル見込デアリマス。然レテ以上ノ見込ハ重油ノ現物ヲ確保シ得タル場合ノ見込デアリマシテ、既ニ現在ニ於テモ重油ノ現物不足ノ爲憂々滯

船ヲ招來スル狀況デアリマスノテ輸送力確保ノ爲ニ此ノ点ニ付キ一段ノ御協力ヲ得度イノデアリマス。仍テ此ノ如キ輸送力ノ激減ガ戦力確保ニ及ボス影響ヲ慮リ、本計画ニ於キマシテハ燃料見込ニ対スル諸般ノ克服対策ヲ講ジタノデアリマシテ、即チ石炭焚曳船建造及動員、汽船曳航、及曳寄ニ依リ計約四三万屯ノ輸送力補填増強ヲ計画致シテ居ルノデアリマス。以上液体燃料ノ海上輸送力ニ及ボス影響及対策ニ付申述ベマシタガ、鉄道輸送力ニ及ボス影響モ輕視シ得ナイモノガアリ、又自動車輸送力ニ及ボス影響ハ實ニ重大デアリマス。昭和十九年度下期ニ於ケル自動車輸送力ハ整備車数ヨリ判断スレバ要請量ニ対シ約三〇%ノ不足デアリマスガ、最近ニ於ケル燃料需給見込カラ致シマスレバ、假ニ揮発油不足ヲ補フ爲代燃化率ヲ八〇%ニ向上シ得タト致シマシテモ、燃料ノ面ヨリスレバ五三%ノ不足トナリ、更ニ潤滑油ノ面ヨリスレバ六二%ノ減トナリマス。



(四) 次ニ海上輸送力逸脱克服ノ根本的解決方策ガ主トシテ船腹ノ拡充ニ  
存スルフトハ申ス迄モアリマセン。之ヲ本年度ノ推移ニ鑑ミマスルト

區分	船腹	%	輸送量	%	船腹	%	輸送量	%	西 日 一 本	
									船	日
四月	一、二二七	一〇〇	二、一五六	一〇〇	三、八七	一〇〇	七、九一	一〇〇		
七月	一、三〇七	一〇七	二、三〇〇	一〇八	一、九五	五〇	四、九六	六三		
十月	一、二〇二	九二	一、八四六	八九	一、八六	四八	四、八五	六一		
一月	一、〇三〇	七九	一、六七五	七九						

註 船腹ハC船千總噸、而日本千總噸、輸送量ハ千噸トス。

ト相成ルノデアリマシテ、之ヲ重要ナル原因ハ船腹ノ逸脱即チ微備乃  
至買備船ノ増加又ハ損耗ト造船トノ不均衡ニ存スルフトハ明瞭デアリ  
マス。今貨物船ニ付損耗ト造船トヲ對比致シマスルト

(單位千總噸)

月	損耗	造船	差引
四月	一五六	七二	△八四
五月	二二一	八二	△一三九
六月	二四七	九七	△一五〇
七月	一八八	五〇	△一三八
八月	一九四	三八	△一五六
九月(一部推定)	二六一	五二	△二〇九
計	一、二六七	三九一	△八七六

即チ四月以降約八七万總噸ノ減ト相成ソテ居ルノデアリマス。  
仍テ此ノ如キ船舶ノ損耗ヲ極力防止致シマスルト共ニ、輸送力ノ積極

スルヲ

的増強ノ爲進ンデ甲乙造船並ニ修理ノ促進強化ヲ必要トスル次第デア  
リマス。

(五) 次ニ汽船稼行率ニ因シマシテハ上期ニ於ケル実績ニ鑑ミ、之ヲ一三  
五ニ改訂シ極力輸送力ノ増強ヲ図リマシタル外、鉄道車輛ノ單位輸送  
能力ニ付テハ十八年度実績等ヲ繰込ミ年初計画ニ比シ機関車ニ於テハ  
約一〇%、貨車ニ於テハ荷役小運送ノ逼迫ニモ不約六%ノ向上ヲ圖  
リ、又自動車一輛當輸送能力ニ付テモ之ガ屯数ノ引上ゲヲ漸行実施ス  
ルコトト致シマシタ。

(六)

次ニ輸送用資材並ニ要員ノ確保ニ付申上ケマス。ト  
鉄道輸送力ハ資材設備ノ削減ニ依ル車輛・線路其ノ他ノ圧縮、主要着  
地帯ニ於ケル荷役小運送力ノ低下等ノ爲、下期輸送力ハ年初計画ヨリ  
モ相當減少トナルノデアリマスガ、現有施設ノ最高効率發揮ニ依リマ  
シテ極力輸送力ノ向上ヲ図ルコトノ致シ、下期ノ總輸送量ハ

改訂計画

年初計画

増減

(單位千車)

第三、四半期

四八、五八七

五〇、八三三

△二、二四六 (△四、四%)

第四、四半期

四四、五七一

四八、四七七

△三、八八六 (△八、〇%)

下期合計

九三、一七八

九八、三〇〇

△五、一一二 (△五、三%)

ト相成ルノデアリマス。而テ右ノ輸送力低下ノ中特ニ影響ノ甚シキ鉄  
道車輛ノ需給状況ヲ申上ケマス。ト、貨物用機関車ノ需給ハ新造年初計  
画四二五輛ニ對シハ〇輛約三四%減少トナリ、貨車ノ需給ハ新造年初  
計画九三〇輛ニ對シ四九八三輛四七%ノ減少トナルノデアリマシテ、  
之ガ輸送力ニ及ボス影響ハ約四四〇万ト見込マルルノデアリマス。

而此鐵道從事員ハ最近ニ於テ着シク質的低下ヲ来シ平均年令ニ於テモ勤務年數ニ於テモ能率ノ確保ニ困難ヲ招来シテ居ルバカリテナク輸送力増強ノ隘路トナツテ居ルノデアリマス。此ノ如キ危歎並ニ要員ノ突狀ノ下ニ於テ輸送力増強ト交通防衛トノ非常要請ニ應フル爲ニハ鐵道陽銀其ノ他輸送力低下ノ突狀ニ鑑ミ鐵道輸送力強化ノ爲ニハ各省ノ特段ノ御協力ヲ要望スル次第デアリマス。

又ニ陸上小運送ニ付申上ゲマスト、民營自動車整備計画ハ資材現當ノ削減、修理部品ノ通直等ニ依リ少カラザル影響ヲ蒙リ、年初計画ニ比シ車輛新製ニ於テ六〇%減、復若修理ニ於テ約二〇%減、其ノ他再生車ニ於テモ約四〇%減ト相成ル次第デアリマス。而シテ之ガ輸送力ニ及ボス影響ハ輸送要請量ノ三〇%規正トナルノデアリマスガ、燃料、飼料等ノ入手見込ヲ前退ト致シマスルト更ニ激度ノ規正ヲ余儀ナクセラルコトハ先ニ述ベマシク通りデアリマス。之ガ克服ノ爲ニハ

- イ 自動車及整車輛突働率ノ昂上
- ロ 費用銀及弊利用ノ根元

ハ 小運送要員ノ確保

等ノ措置ヲ講カル予定デアリマスガ、小運送ガ敗力ノ一大隘路ヲ形成シテ居リマスル突狀ニ鑑ミ資材及要員ノ確保ニ關シテハ格段ノ御協力ヲ願ヒ度イト存ジマス。

以上昭和十九年度下期交通計画再確保ノ爲措置スベキ重要ナル事項ニ付申述ベマシタガ、本格的本土空襲ニ直面シ、總力次第ノ完遂ヲ期スベキ現下ノ緊急非常事態ニ對處シ、海陸輸送ノ存々タル運營ヲ確保致シマス爲ニハ眞ニ之ガ沃戡運營態勢ヲ確立致シマスト共ニ萬難ヲ非シテ計画ノ確保ニ邁進スル從事員百万ノ強固ナル團結ト熱烈ナル激起トガ必要デアリマシテ、之ガ爲ニハ當省ト致シマシテモ舉省一凡トナリ全力ヲ傾倒シテ難局ノ打開ニ努メタイト存ジマスノデ關係省ニ於カレテモ全心的御協力ヲ切望スル次第デアリマス。

以上

三九

石炭緊急増送計画対照表

(単位千吨)

(一) 海 運

事 項 予 定 調 査 差 引 備 考

- 1. コークスヲ北海道炭ニ振替 四五〇 四五〇
- 2. 日滿支他物資振替減少依ル九州炭増送 一一三二 一一三二
- 3. 陸休地直産炭動員依ル九州炭増送 一〇〇〇 一〇〇〇
- 4. 買備振返還ニ依ル九州炭増送 六三六 一九二 △ 四四四 廣島支店送下
- 5. 入渠船往航利用ニ依ル九州炭増送 六〇〇 六〇〇
- 6. 増産強化(北海道炭増送) 一一五〇 一一五〇
- 7. 濠洲頭船ノ修理促進(九州炭増送) 五二〇 五二〇
- 8. A B 支 撥

九州炭 北海道炭

計

9. 南方配船半減ニ依ル増送

九州炭	一一二〇	六〇〇	△ 六〇〇
北海道炭	三〇〇	一	△ 三〇〇
計	一五〇〇	六〇〇	△ 九〇〇

九州炭  
北海道炭

計

五四〇、〇

一

△五四〇、〇 北海道炭

九州炭  
北海道炭

五四〇、〇

三六〇、〇

△一八〇、〇

計

一〇四六八

四〇二、二

△六四四六

計

一九〇、〇

五二〇、〇

Ⓜ三三〇、〇

一三三六、八

九三二、二

△三一四、六

七在國推、X

(二) 鉄道

1. 常磐炭増送

三〇〇、〇

一

△三〇〇、〇

2. 青函炭増送

四〇、〇

四〇、〇

一

3. 九州山口炭増送

八〇、〇

八〇、〇

一

計

四二〇、〇

一二〇、〇

△三〇〇、〇

(三) 以上合計

常磐炭

三〇〇、〇

一

△三〇〇、〇

北海道炭

二二〇、〇

五四二、〇

Ⓜ三一三、〇

九州炭

一一二六、八

四八三、二

△六四四六

總計

一六五六、八

一〇四三、二

△六一四六